

理工系人材育成に関する産学官円卓会議(第10回)

平成29年5月22日(月)10:00-11:45

経済産業省別館9階 944共用会議室

公立大学における 「理工系人材育成に関する産学官行動計画」 に関する取組み

0) 公立大学協会における理工系学部の連携

公立大学には各分野ごとに「**部会**」が設けられている。

理学部会には、理学系の学部・研究科を置く都市型総合大学を中心とした**6大学**が参加している。

工学部会には、同様に工学系の学部・研究科を置く都市型総合大学のほか、前橋工科大学や富山県立大学など、地域の技術開発・産業振興の要請に応える、特色ある工学系の単科大学など、**16大学**が参加している。

部会では、各大学の学部長・研究科長や事務局担当者らが一堂に会し、分野に共通する課題に関する協議や、交流・研鑽が図られている。

部会(数字は構成大学数)

医科歯科部会	9
薬学部会	3
看護・保健医療部会	48
人文系部会	18
商・経・経営学部会	19
社会福祉学系部会	15
理学部会	6
工学部会	16
農学部会	8
芸術部会	15
情報部会	28
生活科学・環境学系部会	11
外国語学・国際関係系部会	9

理学部会参加校(6大学)※オブザーバー1大学
 首都大学東京 横浜市立大学 大阪府立大学
 大阪市立大学 兵庫県立大学 滋賀県立大学
 会津大学(オブザーバー参加)

工学部会参加校(16大学)
 公立はこだて未来大学 秋田県立大学
 会津大学 前橋工科大学
 首都大学東京 産業技術大学院大学
 富山県立大学 名古屋市立大学 滋賀県立大学
 大阪府立大学 大阪市立大学 兵庫県立大学
 岡山県立大学 広島市立大学 高知工科大学
 北九州市立大学

(平成28年4月現在)

0) 公立大学協会における理工系学部の連携

平成28年度理学部会 (平成28年10月28日 @ 姫路・西はりま地場産業センター)

○ 協議事項

- ・ 大学院教育のグローバル化への対応について
- ・ 研究と就職活動のバランス等について
- ・ ダブルディグリー、ジョイントディグリー制度について
- ・ 大学院生やポストクのキャリア、就職支援について
 - ポストドクターに対するキャリア支援事業や、業界団体との連携などによって対応している状況について報告がなされた
- ・ 研究所等との連携大学院制度について
- ・ 分野横断型の大学院教育プログラムについて
- ・ 障がいのある学生への支援について

0) 公立大学協会における理工系学部の連携

平成28年度工学部会 (平成28年10月20日@名古屋市立大学)

○ 協議事項

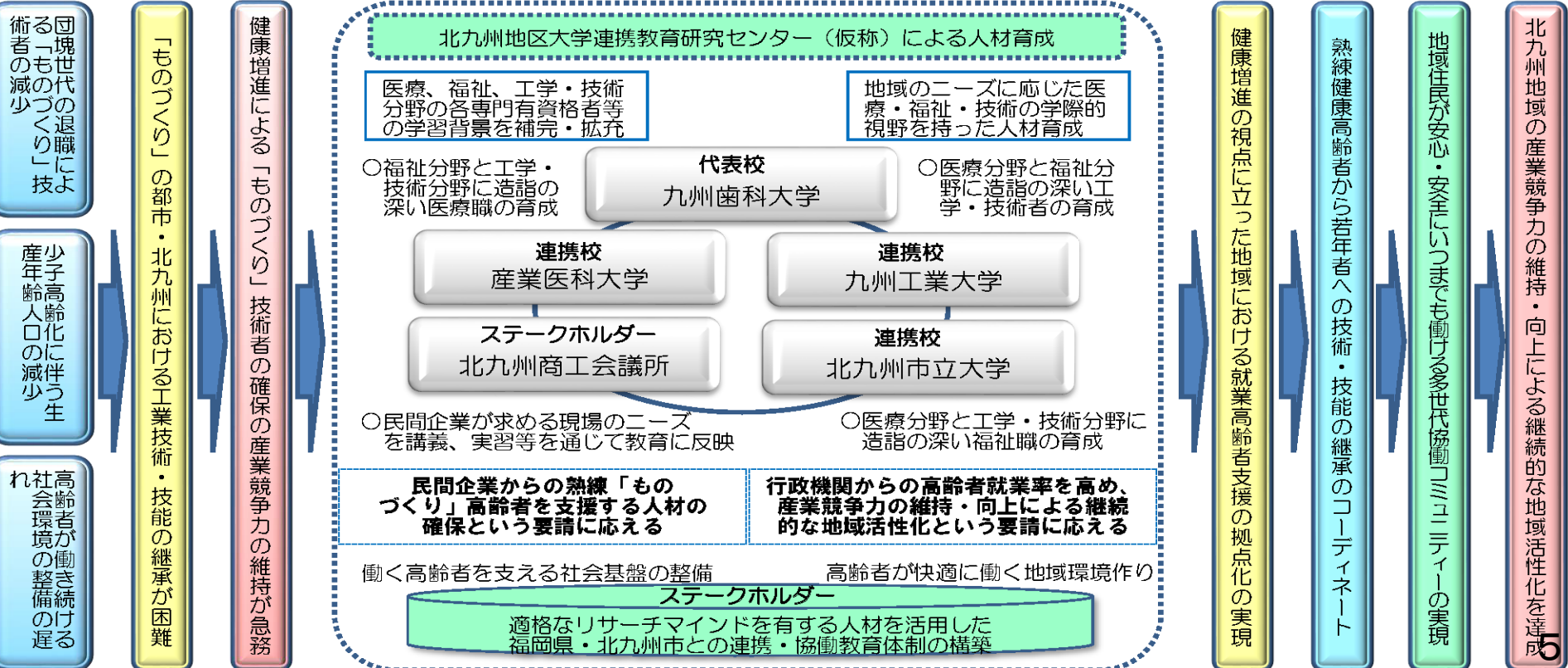
- ・ 工学部における教員分離
- ・ 地域企業との共同研究の促進について
 - 地域企業のニーズと大学の研究シーズとのギャップやマッチングという課題の解決に向けて、報告・議論がなされた。
- ・ リメディアル教育について
- ・ 大学院生の充足率と大学院修了後の進路について

1) 北九州市立大学・九州歯科大学の取組み

1. 産業界のニーズと高等教育のマッチング方策、専門教育の充実 **一分野融合型・産学協働による教育プログラム**
 平成24年度「大学間連携共同教育推進事業」選定取組

取組名称：地域連携による「ものづくり」継承支援人材育成協働プロジェクト
取組大学：九州歯科大学（代表校）、九州工業大学、北九州市立大学、産業医科大学

取組概要： 生産年齢人口の減少をはじめ、多様な要因により技術・技能の継承が困難となっている「ものづくりのまち」北九州地域の健康増進の視点に立った就業高齢者支援のための人材育成であり、産業競争力の維持・向上を目指すものである。
 本取組では、医療、福祉、工学・技術分野の各専門有資格者等の学習背景の補完・拡充のために、北九州地区大学連携教育研究センター（仮称）を設置する。加えて、ステークホルダーとの連携・協同教育体制を構築することにより、地域ニーズに応じた学際的職業人を育成する。これにより、健康増進の視点に立った地域の就業高齢者の支援拠点化を実現し、熟練健康高齢者から若年者への技術・技能の継承をコーディネートする。さらに、地域住民が安心・安全にいつまでも働ける多世代協同コミュニティを実現する。



2) 大阪府立大学・大阪市立大学・兵庫県立大学の取組み

2. 産業界における博士人材の活躍の促進方策 **—産業界への中長期研究インターンシップの促進—** ①

文部科学省 科学技術人材育成費補助金
ポストドクター・キャリア開発事業

公立
3大学

産業牽引型 ドクター育成プログラム

大阪市立大学・兵庫県立大学・大阪府立大学



★ キャリアパス形成に向けた主な取組み

- 1 産学連携実践講義**
産業界から実務経験の深い企業講師陣を招き、産業界の協力を得ながら優れた研究人材を育成
講義は三大学の遠隔講義システムで相互に配信
▶大阪府立大学「イノベーション創出型研究者養成II」(前期)
▶兵庫県立大学「産学連携実践講義」(後期)
▶大阪市立大学「技術経営特論」(後期)

- 2 インタラクティブ・マッチング**
養成対象者が自分自身の研究と自身の研究人材としてのアピールを行うことを目的に、企業研究者、経営者の前で、学会発表とは異なる意識を持ってプレゼンテーションを行うプログラム

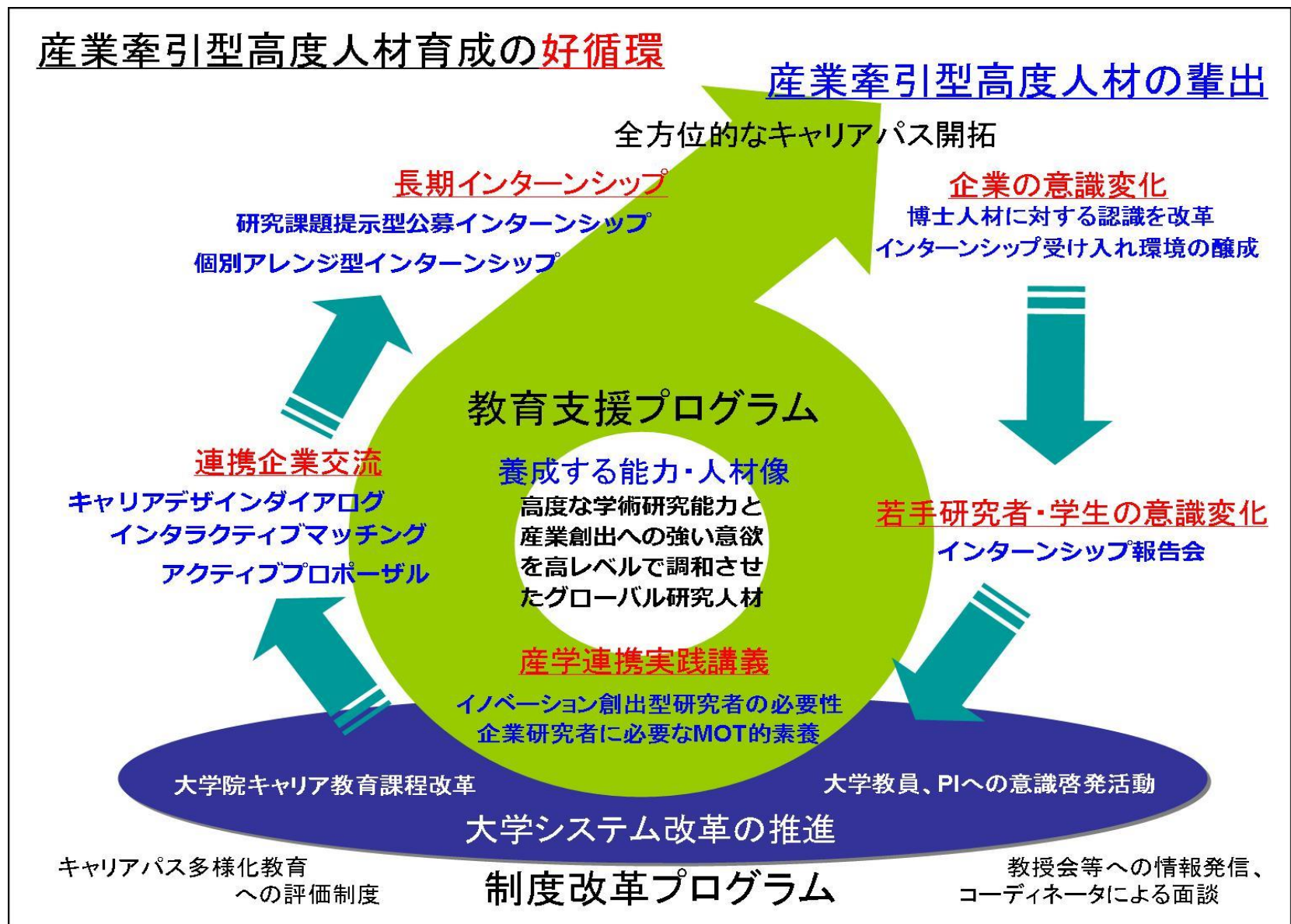
- 3 長期インターンシップ**
ポストドクターについてはプログラムで雇用し、連携企業に長期派遣することによって養成者のキャリア意識の変革を促し、全方位的にキャリアパスを拓くことを支援

- ① **研究課題提示型公募インターンシップ**
企業の博士研究人材発掘を支援する制度
企業が研究テーマを提示し、養成対象者を公募、選抜
- ② **個別アレンジ型インターンシップ**
ポストドクターのキャリア開発を支援する制度
養成対象者を募集、選抜し、コーディネータが連携企業を開拓

- 4 キャリア教育講演会や海外展開講演会の開催等**

2) 大阪府立大学・大阪市立大学・兵庫県立大学の取組み

2. 産業界における博士人材の活躍の促進方策 —産業界への中長期研究インターンシップの促進— ②



3) 富山県立大学の取組み

3. 理工系人材の裾野の拡大、初等中等教育の充実 **—中等教育の理系科目担当教員を対象とした研修講座の開講—**

「高校の先生のためのお手軽実験教室」

高校教員に科学技術の面白さを知ってもらい、高校生の科学技術に対する関心の掘り起しを図る取組みとして、高校教員を対象に大学の施設・器具を利用した簡単な実験を体験してもらう「実験教室」を開催。

平成25年度より延べ64名の高校教員の参加を得ている。

昨年度からは隔年で実施する方針とし、次回は本年度中に開催を予定している。

